

平成30年4月1日から平成30年9月30日までの半年間の各会計の財政状況をお知らせします

交流拠点都市～観光立市～



別冊号 No2

歳入歳出予算の執行状況(平成30年9月30日現在)

一般会計

【 歳 入 】		(単位：千円、%)	
区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	執 行 率
市 税	3,166,729	1,950,561	61.6
地方譲与税ほか	687,774	350,841	51.0
地方交付税	6,505,364	4,013,240	61.7
分担金及び負担金	90,825	34,601	38.1
使用料及び手数料	357,480	152,399	42.6
国庫支出金	1,700,419	598,372	35.2
県支出金	1,234,666	216,551	17.5
繰越金ほか	2,311,437	1,816,021	78.6
市 債	1,138,400	2,600	0.2
歳入合計	17,193,094	9,135,186	53.1

【 歳 出 】		(単位：千円、%)	
区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	執 行 率
議会費	143,307	71,494	49.9
総務費	1,942,104	624,870	32.2
民生費	4,646,878	1,763,399	37.9
衛生費	2,195,619	798,246	36.4
労働費	54,129	28,857	53.3
農林費	1,003,971	224,862	22.4
商工費	481,873	210,478	43.7
土木費	1,285,471	413,197	32.1
消防費	618,528	255,786	41.4
教育費	1,363,371	1,133,972	83.2
災害復旧費	515,917	868	0.2
公債費	2,923,280	833,693	28.5
予備費	18,646	0	0.0
歳出合計	17,193,094	6,359,722	37.0

※ 平成29年度からの繰越分を含みます。

特別会計

会 計 名	予 算 現 額	歳 入		歳 出	
		収 入 済 額	執 行 率	支 出 済 額	執 行 率
国民健康保険事業特別会計	3,675,173	1,746,047	47.5	1,267,529	34.5
観光事業特別会計	681,533	451,711	66.3	228,984	33.6
環境衛生事業特別会計	36,097	8,503	23.6	8,163	22.6
住宅資金貸付事業特別会計	27,993	682	2.4	26,477	94.6
農業集落排水事業特別会計	204,119	18,683	9.2	81,267	39.8
介護保険事業特別会計	3,587,091	1,552,520	43.3	1,365,594	38.1
後期高齢者医療事業特別会計	489,458	141,684	28.9	142,328	29.1

財産及び一時借入金の現在高

(単位：千円)			
土 地 (地積)	建 物 (延面積)	基 金	一 時 借 入 金
51,939	272	6,534,250	—

市 債 残 高

(単位：千円)	
一 般 会 計	16,113,601
環境衛生事業特別会計	0
住宅資金貸付事業特別会計	2,608
農業集落排水事業特別会計	740,523
合 計	16,856,732

水道事業会計

1. 事業の概要

平成30年度上半期における配水量は 1,718千m³となりました。
また、1日平均配水量は9,388m³となり、有収水量については、1,353千m³となりました。

2. 経理の状況

ア 損益計算書(平成30年4月1日から平成30年9月30日までの収支状況)				(単位：千円)
1 営業収益	195,221	3 営業外収益	68,452	
2 営業費用	294,005	4 営業外費用	23,822	
営業損失	98,784	営業外利益	44,630	
		5 特別損失	0	

当期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)純損失 54,154

イ 貸借対照表(平成30年9月30日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	7,549,859	3 固定負債	3,321,270	6 資本金	1,675,448
2 流動資産	463,728	4 流動負債	119,952	7 剰余金	385,107
		5 繰延収益	2,511,810	資本合計	2,060,555
資産合計	8,013,587	負債合計	5,953,032	負債資本合計	8,013,587

【平成30年9月30日現在企業債残高 3,420,852千円】

公共下水道事業会計

1. 事業の概要

平成30年度上半期における下水道使用戸数は3,900戸、有収水量は448千m³(1日平均2,450m³)となりました。また、処理水量は575千m³(1日平均3,140m³)となりました。

2. 経理の状況

ア 損益計算書(平成30年4月1日から平成30年9月30日までの収支状況)				(単位：千円)
1 営業収益	68,904	3 営業外収益	205,384	
2 営業費用	216,181	4 営業外費用	21,343	
営業損失	147,277	営業外利益	184,041	
		5 特別損失	0	

当期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)純利益 36,764

イ 貸借対照表(平成30年9月30日時点)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	9,540,742	3 固定負債	2,075,079	6 資本金	2,400,320
2 流動資産	727,184	4 流動負債	170,699	7 剰余金	794,117
資産合計	10,267,926	5 繰延収益	4,827,711	資本合計	3,194,437
		負債合計	7,073,489	負債資本合計	10,267,926

【平成30年9月30日現在企業債残高 2,198,999千円】

美祿観光開発株式会社の経営状況

1. 事業の概要

4月にリニューアル・オープンを行いました。改装された店舗は、利用者にも人気があり各部署とも売上は好調で、4、5月は前年度より大幅に売上を伸ばすことができました。夏季に入って、豪雨と猛暑で業界全体が低迷しましたが、夏季後半より持ち直し利益を出すことができました。下半期もより一層の創意工夫を図ります。

2. 経理の状況

ア 損益計算書(平成30年4月1日から平成30年9月30日までの収支状況)				(単位：千円)
1 売上高	143,004	4 営業外収益	283	
2 売上原価	75,461	5 営業外費用	61	
売上利益	67,543	営業外利益	222	
3 販売費及び一般管理費	59,461	法人税等	0	
営業利益	8,082			

当期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)純利益 8,304

イ 貸借対照表(平成30年9月30日時点)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	3,970	3 固定負債	0	5 資本金	60,000
2 流動資産	60,504	4 流動負債	35,233	6 利益剰余金	▲30,759
資産合計	64,474	負債合計	35,233	純資産合計	29,241
				負債純資産合計	64,474

病院等事業会計

1. 事業の概要

平成30年度上半期の病院における患者数は、入院33,359人、外来 34,264人となりました。介護老人保健施設における利用者は、入所12,372人、通所2,419人となり、訪問看護における利用者数は2,388人となりました。施設別の患者数等の内訳は以下のとおりです。

	病 院 事 業			(単位：人、千円)	
	美祿市立病院	美祿市立美東病院	計	介護老人保健施設事業(グリーンヒル美祿)	訪問看護事業(訪問看護ステーション)
入院患者・入所者	19,673	13,686	33,359	12,372	—
外来・通所・利用者	19,488	14,776	34,264	2,419	2,388
総 収 益	949,285	648,031	1,597,316	187,656	20,542
総 費 用	916,606	599,004	1,515,610	164,301	20,806
特 別 利 益	0	0	0	0	0
特 別 損 失	664	0	664	0	0
純 利 益	32,015	49,027	81,042	23,355	▲264

2. 経理の状況

ア 損益計算書(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)				(単位：千円)
1 事業収益	1,480,102	3 事業外収益	318,258	
2 事業費用	1,597,472	4 事業外費用	96,092	
事業損失	117,370	事業外利益	222,166	
		5 特別利益	0	
		6 特別損失	664	

当期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)純利益 104,132

※同一会計内の会計処理のため、事業費用7,155千円、事業外収益7,155千円を除く。

イ 貸借対照表(平成30年9月30日)

資産の部		負債の部		資本の部	
1 固定資産	4,518,727	3 固定負債	3,541,615	6 資本金	841,687
2 流動資産	1,012,081	4 流動負債	316,345	7 剰余金	▲438,340
資産合計	5,530,808	5 繰延収益	1,269,501	資本合計	403,347
		負債合計	5,127,461	負債資本合計	5,530,808

【平成30年9月30日現在企業債残高 2,757,435千円】

美祿農林開発株式会社の経営状況

1. 事業の概要

【竹筍事業】美祿社会復帰促進センターで竹筍を製造しており、市内外の飲食店を中心に販売をしました。
【農産物加工事業】平成30年度は約23.6トンのたけのこを入荷することができ、約9.1トンのたけのこの水煮を製造し、平成29年度を上回りました。たけのこの水煮は、「美祿っこ」として道の駅や事業者等への販売しているほか、山口県学校給食会へ地産地消の食材として販売しています。
【特産品開発事業】市内の農林業関係団体と連携し、美祿産の食材を活用した新商品の開発に取り組んでおり、商品化に向けて試作を重ねています。また、猫ちぐらや美祿社会復帰促進センターとのコラボ商品であるぶちねこちぐらを製造しており、道の駅や各種イベント等で販売しているほか、ふるさと納税の返礼品として好評を得ています。

2. 経理の状況

ア 損益計算書(平成30年4月1日から平成30年9月30日までの収支状況)				(単位：千円)
1 売上高	14,399	4 営業外収益	17,000	
2 売上原価	10,903	5 営業外費用	63	
売上利益	3,496	営業外利益	16,937	
3 販売費及び一般管理費	8,634			
営業損失	5,138			

当期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)純利益 11,799

イ 貸借対照表(平成30年9月30日時点)

資産の部		負債の部		純資産の部	
1 固定資産	600	3 流動負債	3,160	5 資本金	20,000
2 流動資産	20,245	4 固定負債	5,250	6 利益剰余金	▲7,565
資産合計	20,845	負債合計	8,410	純資産合計	12,435
				負債純資産合計	20,845